

中日友好新聞

創字 藤原田 親

No. 951

2021/6/15

中日友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒111-0953
東京都千代田区浅草橋2-1-3
浅草橋7-5-5 館
電話 03-08303140(代)
FAX 03-08302141
http://www.jcfk.or.jp
E-mail:nicchuhao@nicchuhao.or.jp
社印 00119-1-21178

中日友好協会
岡山支部
〒705-0034
岡山市北区下伊福
西町1-58 民主会館1F
TEL: FAX 0861-258-8808

中日友好協会
倉敷支部
〒712-8031
倉敷市福河町東32461-45
TEL: FAX 0861-411-7800

中日友好協会岡山支部ホームページ
http://rizhongyouhao.oina.net/
メールアドレス
nicchukayama@yahoo.co.jp



岡山支部2021年度支部総会を 7月18日に延期します

6月1日(日)に岡山支部事務所
で、三役会議を開きました。今回の
緊急事態宣言により岡山市の施設
を利用することができなくなり、対
応を協議するためです。参加者は河
井、小林、真田でした。
まず6月の理事会を27日(日)に福
祉交流プラザ旭東で10時から開き
ます。総会議案の討議を中心としま
す。

6月18日(金)の第13回岡山県支
部連合会結成の打ち合わせ会は7月
に延期、会場を倉敷民商會館に変
更します。
6月20日に第23回平和七夕まつ
りの折り鶴を持ち寄る予定でした
が、場所を青木さんの自宅に変更さ
せていただきます。続いて翌21日
(月)に表町の飾りつけも行います。
7月3日(土)の倉敷支部総会は、
場所を玉島市民文化センターに変更
します。

議案の発送は新聞7月1日号に同
封します。新聞の発送業務は6月30
日(水)に行います。
第70回日中全国大会のオンライン
会議は12日(土)に民主会館の2階
で行う予定です。

7月7日(水)の盧溝橋事件84周
年街頭宣伝は、中止します。チラシ
を新聞に折り込みするだけとしま
す。

折鶴を折りました

平和の波おかやまの企画で、表町
商店街に折鶴を飾ろうということ
で、日中友好協会岡山支部では、折
鶴の更新も含めて一人が80羽を折
りことになりました。

僕は岡山医療生協瀬戸支部のみな
さんに協力してもらって、折ることが
出来ました。



6月21日に表町のさんかく岡山の
前に飾るのが楽しみです。
河井伸士

真田

日本中国友好協会 第70回全国大会が開催されました

6月12日(土)の10時からオン
ラインで標記の会が開催されまし
た。当日、民主会館2階の「大権
21」の事務所をお借りして、パソコ
ンを立ち上げて参加しました。参
加者は4人、河井理事長、小林事
務局長、青木理事、真田支部長
でした。
自宅からZoomで参加された理
事は、竹内、小川、田中理事の3
人でした。
昨年も事務所で開催されたので、
参加していましたが、大丈夫
だと思っていました。接続に手
間取りました。今回は光回線にラ
ンケーブルで接続したので、大変
安定していて音声も映像もきちん
とつながっていました。しかし、百
数十人が接続している状態なの
で、音声をミュートしていない端
末があると、様々な音が飛び交い
ます。発言者の音声だけがオンに
なるように設定はできないのでし
ようか。

午後3時過ぎに小林事務局長
が、岡山県支部連合会結成につい
て発言しました。詳細は追って新
聞で紹介します。

真田

運動の方向性を再確認

太極拳指導員 青木正美

久しぶりに全国大会に参加し
ました。コロナ禍で仕方なくZoom
での参加でしたが、Zoomだから
参加できたとはいえません。懐かし
い顔に会えて嬉しかったのですが、
一方的に画面を見るだけで挨拶
や雑談もできず、もどかしさもあ
りました。旅費等の経費削減には
なりますが、実際に逢うことの大き

切さも痛感しました。
そして、我々の日中友好協会の
方向性を再確認できるいい機会に
もなりました。マスク報道を鵜呑
みにして、一緒になって中国を批判
するだけでは友好協会とは言えな
いし、友好一辺倒でもない、真実を
追求し民主的にニュートラルな姿勢
を感じました。さらに、全国の代
議員の様々な意見を真摯に受け
取って、まとめていく事務局の度量
にも感心しました。
太極拳等の武術の極意に「つか
り受ける」というものがありま
す。向かってくる相手を力ではねのける
のではなく、相手を受け入れること
で相手を無力化する。ことです。
これは、よくわからない相手と友好
関係を築く極意でもあるような気が
しました。また、昔先輩から聞いた
武術は戦のためではなく、平和の
ためのもの」とも繋がります。太極
拳の普及が平和友好運動であるこ
とを確信できました。



左 小林事務局長と右 青木正美理事

第70回大会を視聴して

全国大会がオンライン化されて2回目。昨年は所用があり、全く参加できませんでした。そのため、昨年の状況をほとんど知らないまま参加しました。

開催日は6月12日ということ、岡山は緊急事態宣言の真つ最中。

そのため、自宅での視聴が可能な人は自宅ということだったので、私は自宅での視聴を選択しました。PCでZoomとLineを立ち上げて視聴を開始しました。

開始してから民主会館からの接続が確認できず、不安を感じつつ、視聴をはじめました。(11時前あたりに接続が確認されたのでほっとしました)

大会の流れや発言内容の大枠は、事前に送られていた資料があったので、大体は把握できました。

本部側もその資料に沿って、大会を進めていたので、ほぼ時間通りに進んでいました。予想していたよりもスムーズな流れだったと思います。その分、大会進行の起伏が少なく、ずっと聞いていると、どうしても単調に感じてしまい、集中力が途切れてしまうことがありました。

各支部(連合会含む)よりの発表は、それぞれの取り組みを知ることができてよかったです。

特に、オンラインに取り組んでいた支部の話は岡山支部でも参考にできるのではないのでしょうか？

岡山支部の小林さんの発表は、とても聞き取りやすく良かったです。

小林さんの発表の後、竹内さんが、Zoomのチャット機能を使って、倉敷での講演会の情報を流してくれたこともよかったです。

今回の大会について、良かった点多かったですが、やはり、若い人を引きつけるには多くの課題があると感じました。

過去の歴史に関する部分、そして現在の中国の政治体制に関する部分に多くの時間が割かれていました。大事なことはわかるのですが、それ以外の部分での日中友好についての話を聞きたいと思いました。

もつと中国への良い意味での興味付けができるきっかけを作るようになればと思います。そしてオンライン化が進んでいるのですが、やはり支部間の格差を感じます。格差解消のためにも、各支部での取り組みのノウハウを発表する場を設けてほしいと思います。成功している支部のやり方を知れば、他の支部でもチャレンジしやすくなると思います。これは本部へのお願いになるのかもしれませんが。

今後はオンライン会議が主流になるとおもいます。(対面との併用もあるかと思いますが)オンラインと対面の両方の利点を活かしながら、活動を広げて行くことが必要だと感じました。まとまらない話になりましたが、今回の感想とします。

田中栄子

大会感想

小川涼子

ひとつめ

さあ、第70回の記念すべき大会は、民主会館で集まってる組が時間になっても入室してねえ、というハプニングで始まった。自宅組、ドびっくりである。

幸い、10時半頃にはなんとか民主会館からも接続できたようで、一安心する。

11時過ぎには、画面上の参加者たちがうつらうつらとし始めるのを観察しつつ、Zoomのチャット機能で、そつと顔見知りメッセンジャーを送ってみた。しかし、気付かれず。あるいは無視されたか……? 画面上とはいえ、久しぶりに会えた遠くの知人と、話したそうにしている参加者は多くいた様子なので、プライベートでも送受信できるメッセンジャー機能をもつと活用すればいいのに、と感じた。

昼休みをはさみ、議案討議の時間になった。原稿を読み上げる人が多中、本部の大西さんは図表が表示され、Zoomでどんなことができるのかを知ってる人なんだなあと思いが、話を聞いた。

立命館孔子学院の学院長の先生の発言の直後に、Zoomのメッセンジャーを送ってみた。まったく知らない人に、勢いで送ってみた。すぐに返信があつて、うれしかった。(学院長コラム「みチャイナ」などもよしなに……?) とそつとオススメされ

た。読み応えたつぷりなので、みんなも読んでみるといい。

ただ聞くだけでなく、ちよつとでもお話ししたい、と思つた時、オンラインというのは、とても便利で素晴らしいとしか言いようがない。さまざまな機能をできる限り使いこなすこと、今後の日中友好協会の多くの取り組みに役立つだろうと感じさせられた。

(立命館孔子学院 学院長コラム 考えてみチャイナ・中国のこのQRコード)



ふたつめ

せつかくのオンラインだったのに、機能使いこなせてなかったね、こういうことすればよかったのにリストを作ってみた。

① 久しぶりに顔をみた遠くの人とお話したい!

しかしミュート解除して話すとな関係の人にも丸聞こえ。さらにその間はほかの人は話したくても待ちぼうけ。そして自分の番は回ってこない……なんて人もいたかも?!

そんな人たちのために、もつとメッセンジャー機能の周知を! 参加者全員へのメッセンジャーだけでなく、個人間のメッセンジャーのやりとりもできます。顔と声、でやりとりしたいのはわかるけども、ちよつとだけ我慢して、顔と文字で!

② 図表や、文章のまとめを表示しよう!

Zoom繋ぐだけでいっぱいいっぱいなのな、わかる。でもさ、事前に配られた大量の資料から図表を探すより、画面にパツと図表が出てきてたら、わかりやすかつたよね。発言原稿を読み上げるだけより、その発言をまとめたのが表示されるほうが、言ってることを理解しやすかつたよね。

来年の大会、Zoomじゃなかったとしても、図表や文章の表示はできるはず(2019年のとき、やってる人いた)なので、ちよつとスキルを得ておいたほうがいいかもよ?

③ SNSつながろうぜ!

ツイッターとかインスタとか、がんばつてやらなきゃ、つて気持ちは伝わってくるんだけど、あんたのアカウントがわからん、という状態。見つけたら即フォローするの。

発言者のSNSのアカウントとか、支部のHPのアドレスとか、Zoomの画面のどこか(メッセンジャーのことか?)に表示されてれば、簡単にながれたかもなのに、と思わずにいられない。

次回の新聞送付作業は
6月30日(水)午前10時半から
民主会館2階で行います。
前回お手伝いくださった方です。

飼林井
犬小坪